



「好き」を学問に！

- 1

文学、映像、演劇、音楽、古典もサブカルチャー、アニメも

人類が創造してきた文化全般が研究対象。多様な領域から自らのテーマを見つけ、批評的に思考する力と異なる文化や表現に向き合う感性や視点を養います。
- 2

観る、聴く、読みとる「受信力」を身につける

表現力をつけるには、さまざまな表現を受信する力が重要です。物事を多角的に観る力、注意深く聴く力、表現の間や裏にあるものを読みとる力を養います。
- 3

書く、語る、創り上げる「発信力」「表現力」を培う

多くの制作や発表の体験を通して「発信力」「表現力」を鍛えます。現役映画監督の指導による映画製作や、舞台演出家を講師に1場面を演じる授業もあります。
- 4

好きなことを深く学問的に探究する

自分の好きなことを学問にします。どんな対象も学問的に探究できるからです。そのために、どのように情報を集め、分析するのか、教員が個別に手引きします。

1年次前期の時間割の一例

	月	火	水	木	金	土
1				テーマ講義	英語	
2		日本文化の諸相		朝鮮半島の文化と歴史	プロゼミ	
3	ユーラシアの文化にふれる	神話学入門	ヨーロッパの神話	異文化理解の方法	音とことば	
4		文化とアイデンティティ				
5		メディアと表現の歴史	英語			

卒業に必要な単位 124 単位

専 門 科 目		
プロゼミ		
4 単位		
総合文化学科専門科目	卒業論文・卒業制作	
20 単位	10 単位	
※学科基礎科目8単位・ゼミナール4単位を含めること。		
共通教養科目	外国語科目	講義バイキング 自由履修科目
20 単位	4 単位	66 単位

科目一覧

主な専門科目

●授業名

※2026年度の開講科目一覧です。
2027年度の開講科目は変更される場合があります。

必修科目

選択必修科目

総合文化学の領域・分野／学科専門科目

プロゼミ

初歩から演習形式で大学での学び方を習得

●プロゼミ

図書・情報館の使い方／文献の読み方／発表方法／討論の作法／レポートの書き方などを理解しよう！

学科基礎科目

各専門領域を学ぶための基礎となる科目群

●総合文化オムニバス
●フィールドワーク入門
●文学へのいざない
●宗教と神話

●神話学入門
●日本の文化と文学
●日英比較文化論
●日本語の歴史

●日中比較文化論
●英語で楽しむ
●言語学
●ことばの理論

●比較言語学
●映像文化論
●文化とアイデンティティ
●異文化理解の方法

少しでも
気になるものは幅広く
選択してみよう

●メディア論

世界の多様な文化

アジアをはじめ世界の言語・文学・文化を学ぶ

●中国古典のことば
●中国文学との対話
●中国の歴史と文化
●中国芸能の世界
●中国語のしくみ
●中国語で楽しむ
●中国語コミュニケーション

●アラビア語とその世界
●チベット語とその世界
●トルコ諸語とその世界
●ペルシア語とその世界
●太平洋の文化と歴史
●アフリカの文化と歴史
●朝鮮半島の文化と歴史

●知恵と暮らし
●ヨーロッパの文学
●無文字社会の文化
●アジアの芸能
●世界の性文化
●世界の家族
●地図の文化学

●グローバル化時代の文化学
●旅と観光文化
●文化遺産と社会
●叙事詩を読む
●ユーラシアの文化にふれる
●異文化フィールドワーク
●沖縄文化論

日本の文学と文化

日本語、日本文学、日本文化に造詣を深める

●日本文学序論
●日本文化の諸相
●日本文化に分け入る
●近現代の文学

●作詩に挑む
●こどもと文学
●宗教思想論
●世界の中の日本文学

●漢文学の世界
●歴史資料を読む
●民俗芸能論
●日本語学序論

●日本語の文法
●日本語の意味
●日本語の分析
●日本古語を学ぶ

●日本語教育の現在
●書道
●日本語教授法

英語圏の文学と文化

英文学やカルチャーを英語で味わい、理解する

●英米文学序論
●英語の歴史
●英語圏の文化
●映像と英文学批評

●英語詩精読
●英語学序論
●外国語習得理論
●英語を学ぶ

●英語学の世界
●日英語の比較
●英語で語る
●英語文章表現

●音声学
●音とことば
●ことば・心・社会
●語・音・意味をさぐる

神話とファンタジー

世界各地で生まれた想像力の物語を分析する

●ヨーロッパの神話
●ユーラシアの神話

●神話と儀礼
●ファンタジーと昔話

●ファンタジーの作法
●中国のファンタジー

●中国のユートピア文学
●日本の神話

●神話学特論
●伝承と民俗

映像・演劇・音楽

映画、映像、演劇、音楽、編集など、大衆文化を考察する

●劇を作る
●戯曲を読む
●現代演劇論
●心と文化
●身体と表現

●音楽の想像力
●現代の音楽
●サウンドスケープ論
●音の比較文化論
●ポピュラーカルチャー

●大衆芸能の社会史
●日本の芸能
●笑いの歴史
●勤労の文化学
●ジェンダー表象論

●映像制作基礎
●地域・同時代を撮る
●映像と現代社会
●中国の映像文化

●若者文化論
●編集の現場
●ルポルタージュ入門
●クリエイティブ・ライティング

ゼミナール

3・4年生の合同ゼミによりテキスト輪読や各自の研究成果を発表し、討論を行う

複数ゼミの
同時履修もOK！

●古代の文化と言語表現
●近世の文化と言語表現
●現代文学のメディア・ミックス
●ことばの詩学
●日本近現代文学の多様性

●中国社会と文化
●セクシュアリティ・ジェンダー・テキスト
●神話学
●日本語のしくみを考える
●英語のしくみを考える

●英語コミュニケーションと文化
●ドイツの文化と歴史
●ユーラシアの文化と歴史
●文化編成のダイナミクス
●文化人類学研究

●シネマ・スタディーズ(映画研究)
●映像制作研究
●ポピュラー・カルチャー分析
●卒業論文・卒業制作

卒業論文 テーマ例

●『ハリー・ポッター』における英語進行形の意味と用法
●通過儀礼としての館山水泳合宿
●T・S・エリオットを読む
●村上春樹と新海誠の作家性の比較

●日中七夕考現学
●90年代サブカルの問題点
●日本文化における桜の表象史
●ヒルコ神話の研究
●巨人神話の通史的研究

●源氏物語における女性の多重愛について
●『ピンポン』における男性同士の絆
●あいみよんが織り成す歌詞の比喩表現